

2015年診断症例の集計

1. 登録と同一腫瘍判定

(1) 登録対象

広島県内の医療機関において、病理診断され、国際疾病分類腫瘍学第3版（ICD-O-3）で定義されている腫瘍および広島県腫瘍登録で独自に登録している腫瘍¹。腫瘍の性状は問わない。

(2) 同一腫瘍の判定（代表診）

同一人物の同一腫瘍について、複数の届出（生検・手術、多発）があった場合は、広島県腫瘍登録における重複登録の整理基準¹に則り、病理医が同一腫瘍かどうかを判定し、またその代表的な診断名を決定している。必要があれば、病理診断依頼箋および診断書の確認、標本の検鏡を行い、同一腫瘍かを判定する。

2. 集計対象と集計方法

(1) 集計対象

広島県内の医療機関において、腫瘍として病理診断され、広島県腫瘍登録に2015年に新規に登録された原発性腫瘍。

(2) 集計方法

2015年に新規に登録された症例について、性状、性、部位、二次保健医療圏別に登録数、登録割合、年齢調整登録率（以下、登録率という）を集計した。腫瘍の部位は、良性腫瘍はICD-O-3局在別、悪性腫瘍は死亡統計と比較可能性を考慮し、国際疾病分類第10版（ICD10）に変換して集計した。性状不詳、上皮内がんは悪性腫瘍に含めた。採取部位が転移腫瘍であった腫瘍は、当該腫瘍の原発部位に基づいて集計し、採取部位が原発腫瘍か転移腫瘍か診断が不明であった腫瘍は、原発部位不明として集計した。性状が、悪性か否か診断がつかず、悪性疑いとして登録された症例（疑診症例）は、解析対象から除外した。集計対象の診断時住所は問わないが、二次保健医療圏別の解析では、広島県外住所および住所不明の症例は除外した。

登録率（人口10万対）の算出には、（公財）放射線影響研究所で昭和50年（1975）～平成22年（2010）の5年ごとの国勢調査人口（総人口）を用いて、二次保健医療圏別に性別、同一年齢階級において外挿して求めた人口を用いた。年齢不詳人口については考慮していない。年齢調整には1985年日本モデル人口を用いた。

登録精度の指標として二次保健医療圏別にI/M（Incidence/Mortality）比を算出した。I/M比は罹患数を死亡数で除したものであり、地域がん登録（臨床登録）において登録精度（カバー率）の指標のひとつとして用いられる。ここでは、罹患数を広島県腫瘍登録の登録数に置きかえて、「登録数／死亡数比」をI/M比として考え、参考値として算出した。国立がん研究センターが報告しているMCIJ2014（Monitoring of Cancer Incidence in Japan）では、

登録精度管理の指標として２段階の精度基準を設定しており、より高精度の精度基準 A では I/M 比が2.0以上、従来の精度基準 B では1.5以上としている²。

3. 結果

(1) 良性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の良性腫瘍の登録数は8,294例であり、その中で最も多かったのは結腸5,453例（65.7%）で、次いで結合組織・軟部組織549例（6.6%）、直腸532例（6.4%）、皮膚507例（6.1%）、胃465例（5.6%）であり、結腸と直腸で良性腫瘍の72.2%を占めていた（図1-1、表1-1）。

女性の良性腫瘍の登録数は8,875例であり、その中で最も多かったのは結腸3,245例（36.6%）で、次いで子宮体部1,557例（17.5%）、皮膚905例（10.2%）、卵巣740例（8.3%）、結合組織・軟部組織557例（6.3%）であった。直腸は303例（3.4%）であり、結腸と直腸で良性腫瘍の40.0%を占めていた（図1-2、表1-2）。

(2) 悪性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の悪性腫瘍の登録数は12,448例であり、その中で最も多かったのは胃2,313例（18.6%）であり、次いで結腸2,143例（17.2%）、前立腺1,717例（13.8%）、肺1,218例（9.8%）、直腸945例（7.6%）であった。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は3,088例（24.8%）で、胃よりも多かった（図2-1、表2-1）。

女性の悪性腫瘍の登録数は9,304例であり、その中で最も多かったのは乳房2,044例（22.0%）であり、次いで結腸1,523例（16.4%）、胃967例（10.4%）、肺623例（6.7%）、子宮頸部600例（6.4%）、直腸526例（5.7%）であった。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は、2,049例（22.0%）で、乳房よりも多かった（図2-2、表2-2）。

(3) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録数・登録率（図3-1、3-2、3-3、表3-1、3-2）

二次保健医療圏別に登録数をみると、男性では広島が5,894例で最も多く、次いで呉1,470例、福山・府中1,414例、尾三1,164例、広島中央723例、広島西669例、備北509例であった。医療圏不明は112例（全体の0.9%）で、昨年の医療圏不明割合（0.4%）より若干増加していた。女性では、広島が4,433例で最も多く、次いで呉1,121例、福山・府中1,114例、尾三793例、広島中央563例、広島西463例、備北332例だった。医療圏不明は71例（0.8%）で、昨年の0.4%より若干増加していた。

二次保健医療圏別の登録率（人口10万対）は、男性では呉が557.3で最も高く、次いで広島527.3、備北521.7と続いていた。福山・府中は294.6と他の圏域よりも低かった。女性では、呉、備北が400以上、広島が399.5、広島西、広島中央、尾三が330前後、福山・府中が249.1と低くなっていた。

福山・府中圏域では、2010年まで多数の症例を登録している施設からの病理診断報告書に

住所の記載がなく、その登録症例が医療圏不明として取り扱われたため、登録率が見かけ上低くなっていた。その後、2011年診断症例よりその施設から住所が記載されるようになり、この問題は解消した。福山・府中圏域の悪性腫瘍死亡率は、他の圏域と同程度である。住所不明の問題が解消されたにも関わらず登録率が低いのは、他県で受診することによって症例が登録されていない可能性が考えられる。

4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M 比）

I/M 比を二次保健医療圏別にみると、男性では広島、広島西、呉、広島中央、尾三、備北で2以上であったのに対し、福山・府中では1.6と若干低かったものの、全ての医療圏で1.5以上を達成していた。女性では広島、広島西、呉、広島中央、尾三、備北でI/M 比が2以上であったが、福山・府中では1.8で、全体的に登録精度は良好であった（表4）。

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数と死亡割合

広島県における男性の悪性腫瘍死亡数は4,881人で、肺が1,217人（24.9%）と最も多く、次いで胃639人（13.1%）、肝臓560人（11.5%）であった（図5-1、表5-1）。

女性の悪性腫瘍死亡数は3,401人で、肺が488人（14.3%）で最も多く、次いで膵臓369人（10.8%）、結腸364人（10.7%）、胃361人（10.6%）であった。結腸と直腸を合わせた大腸がんの死亡数は469人（13.8%）で、膵臓を上回っていた（図5-2、表5-2）。

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率

二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は、男性では広島が最も多く2,073人、次いで福山・府中903人、呉593人、尾三519人、広島中央341人、広島西226人、備北226人であった。死亡率を二次保健医療圏別にみると、呉184.8が最も高く、次いで備北165.6、福山・府中161.4、広島159.2、尾三155.1、広島中央149.0、広島西135.9であった。すべての二次保健医療圏で肺がんの死亡率が最も高かった（図6-1、6-2、表6-1）。

女性の二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は広島が最も多く1,416人、次いで福山・府中613人、呉413人、尾三397人、広島中央248人、備北159人、広島西155人であった。死亡率は、二次保健医療圏別にみると、呉が最も高く93.8、次いで尾三が86.0、広島中央85.3、福山・府中83.3、備北82.4、広島81.1、広島西71.7であった。部位別には、広島、広島西、福山・府中で肺がんの死亡率が最も高く、呉、広島中央は、乳がん、尾三と備北では、結腸がんの死亡率が最も高かった。広島と尾三、備北では、結腸と直腸を合わせた大腸がんの死亡率が他のがんを上回り最も高くなっていた（図6-1、6-3、表6-2）。

7. （参考）広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率

広島県における悪性腫瘍死亡数は男性4,858人、女性3,387人、合計8,245人であった。悪性腫瘍死亡率（人口10万対）は、男性では全国が165.3に対し広島県は161.7と低かった。女性で

は全国が87.7に対し、広島県は84.9で全国のがん死亡率より若干低かった。主要部位別にみると、男性、女性ともに肺がん、肝臓がんの死亡率が全国よりも高かった（表7-1、7-2）。

8.（参考）悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化（1993～2015年）

男性の悪性腫瘍登録数は、1993年の5,919例から2015年の12,448例と増加していた。全期間を通して胃がんが最も多く年間1,800例前後であったが、その後増加し、2009年以降は2,300例前後で安定している。次いで、結腸がんは2005年頃まで年間1,300例前後であったが、その後増加し、2015年には2,143例となった。前立腺がんは1993年に300例だったが、その後増加し始め、2003年から2008年までは約1,200例で推移、2009年に1,538例に急増してからは、そのまま緩やかな増加が続き2015年には1,717例となっている。また肺がん、直腸がん、膀胱がんも登録数が増加傾向である。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は、概ね胃がんを上回り、増加傾向である。全体に占める割合は、胃がんは約30%から約20%に低下していた。前立腺がんが1993年の5.1%から2010年には14.4%と増加、その後同程度で推移しており、登録数全体に対する割合が2000年以降大きく増加していた（図8-1、8-2、表8-1）。

女性の悪性腫瘍登録数は、1993年の4,645例から2014年の9,354例と増加していた。1993年から1997年までは胃がんが最も多く、1997年から2002年までは胃がん、結腸がん、乳がんが年間800例から900例と同程度であった。2004年以降は、乳がんの登録数が急激に増加し、2004年（1,109例）から2012年（2,019例）までで約2倍になった。2013年以降は2,000例前後で安定している。肺がんは1997年までは200例以下であったが、2000年以降の増加が著しく、2012年には591例で、約2倍になっていた。子宮頸がん、甲状腺がんも2005年以降に徐々に増加傾向が見られる。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は1993年から2006年まで最も多くなった。2007年以降は乳がんが最も多くなったが、2015年に大腸がんが再び最も多くなった。大腸がんの全体に占める割合は、概ね20%程度で推移している。乳がんは1993年に15.6%であったが、その後増加し、2007年以降は22%前後で推移していた。胃がんの登録割合は1993年の18.7%から2015年には10.4%まで低下していた（図8-3、8-4、表8-2）。

参考文献

1. 広島県腫瘍登録委員会. ICD-O によるコーディングの手引き. 2017年1月改訂
2. 国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター発行. 松田智大, 柴田亜希子, 堀芽久美, 雑賀公美子編. 2018. 全国がん罹患モニタリング集計 Monitoring of Cancer Incidence in Japan, MCIIJ2014 2014年罹患数・率報告.

1. 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合

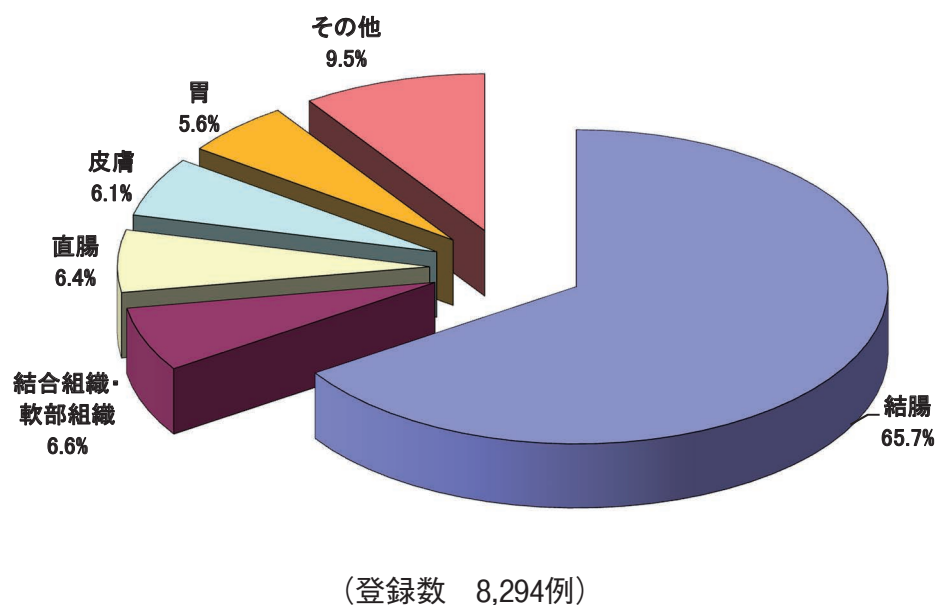


図 1 - 1 良性腫瘍の部位別登録割合（男性、2015年）

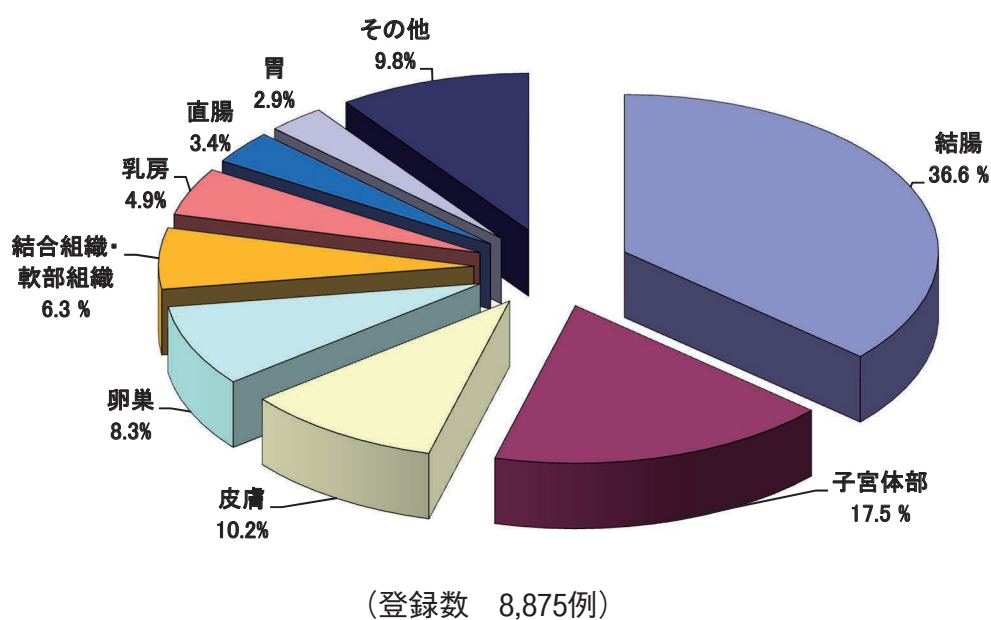


図 1 - 2 良性腫瘍の部位別登録割合（女性、2015年）

表 1－1 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合（男性、2015年）

	登録数	割合（％）
結 腸	5,453	65.7
結合組織・軟部組織	549	6.6
直 腸	532	6.4
皮 膚	507	6.1
胃	465	5.6
そ の 他	788	9.5
大 腸（再 掲）	5,985	72.2
合 計	8,294	100.0

表 1－2 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合（女性、2015年）

	登録数	割合（％）
結 腸	3,245	36.6
子 宮 体 部	1,557	17.5
皮 膚	905	10.2
卵 巣	740	8.3
結合組織・軟部組織	557	6.3
乳 房	436	4.9
直 腸	303	3.4
胃	259	2.9
そ の 他	873	9.8
大 腸（再 掲）	3,548	40.0
合 計	8,875	100.0

2. 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合

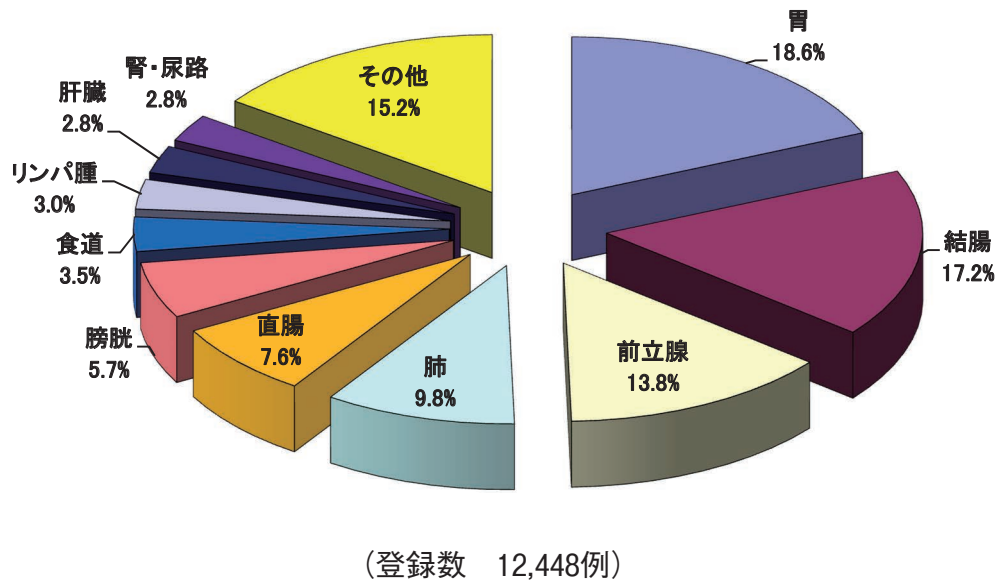


図 2-1 悪性腫瘍の部位別登録割合 (男性、2015年)

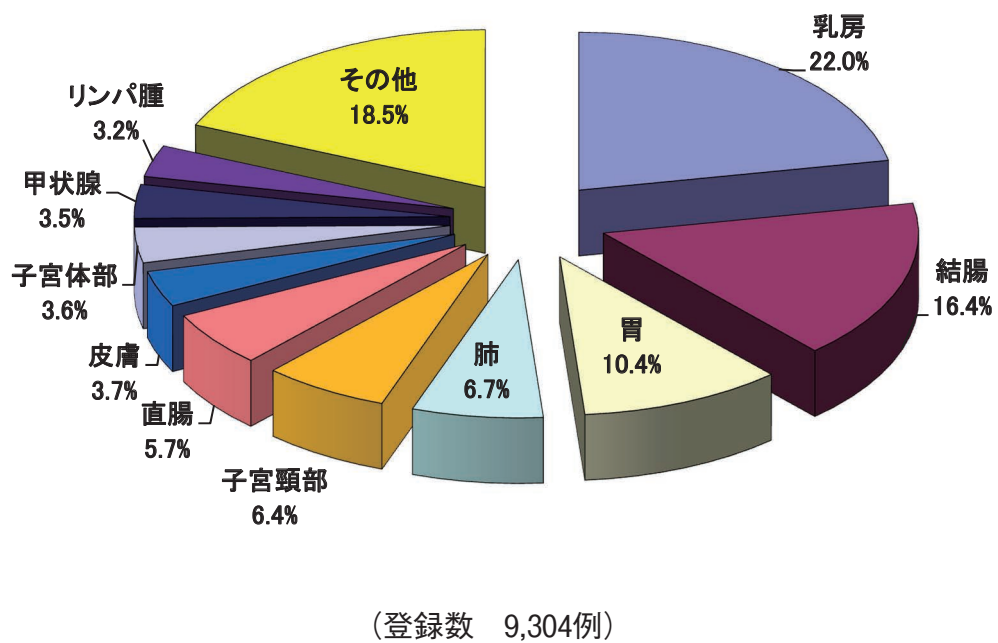


図 2-2 悪性腫瘍の部位別登録割合 (女性、2015年)

表 2-1 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合（男性、2015年）

	登録数	割合（％）
胃	2,313	18.6
結 腸	2,143	17.2
前 立 腺	1,717	13.8
肺	1,218	9.8
直 腸	945	7.6
膀 胱	715	5.7
食 道	436	3.5
リンパ腫 **	376	3.0
肝 臓	349	2.8
腎 ・ 尿 路	349	2.8
そ の 他	1,887	15.2
大腸（再掲）	3,088	24.8
合 計	12,448	100.0

表 2-2 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合（女性、2015年）

	登録数	割合（％）
乳 房	2,044	22.0
結 腸	1,523	16.4
胃	967	10.4
肺	623	6.7
子 宮 頸 部	600	6.4
直 腸	526	5.7
皮 膚 *	341	3.7
子 宮 体 部	338	3.6
甲 状 腺	321	3.5
リンパ腫 **	300	3.2
そ の 他	1,721	18.5
大腸（再掲）	2,049	22.0
合 計	9,304	100.0

* 悪性黒色腫は含まない

** 白血病は含まない

3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率

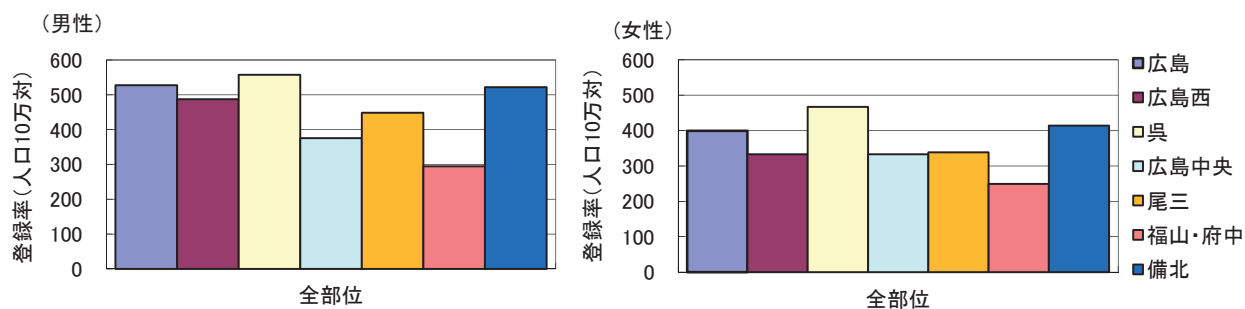


図 3-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の登録率

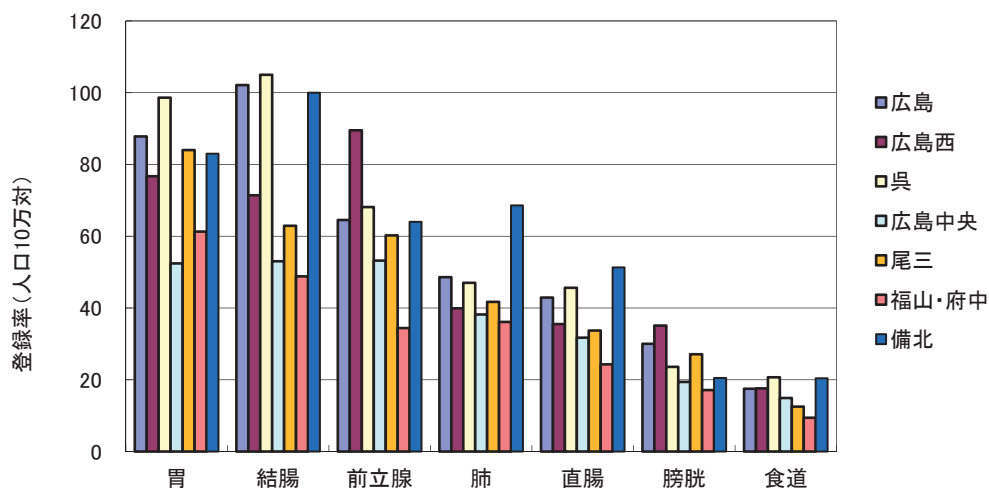


図 3-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率（男性、2015年）

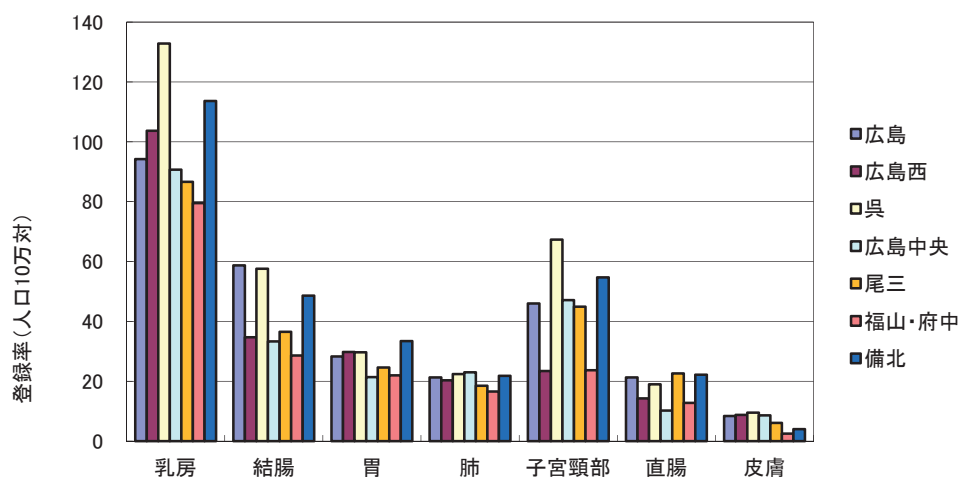


図 3-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率（女性、2015年）

表3-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 男性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数（登録率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	1,018 (87.8)	104 (76.7)	270 (98.6)	110 (52.4)	237 (84.0)	319 (61.3)	96 (83.0)
結 腸	1,118 (102.1)	100 (71.4)	289 (105.0)	98 (53.0)	161 (62.9)	219 (48.8)	89 (100.0)
前 立 腺	793 (64.5)	135 (89.5)	210 (68.1)	107 (53.2)	179 (60.2)	181 (34.4)	62 (64.0)
肺	546 (48.6)	58 (39.9)	125 (47.0)	78 (38.2)	109 (41.7)	177 (36.1)	67 (68.6)
直 腸	450 (42.9)	44 (35.5)	108 (45.6)	56 (31.7)	80 (33.7)	105 (24.3)	50 (51.3)
膀 胱	347 (30.0)	52 (35.1)	70 (23.6)	45 (19.4)	79 (27.1)	84 (17.1)	24 (20.5)
食 道	199 (17.5)	23 (17.6)	46 (20.7)	30 (14.9)	35 (12.5)	44 (9.4)	20 (20.4)
そ の 他	1,423 (133.9)	153 (121.4)	352 (148.7)	199 (112.6)	284 (126.4)	285 (63.2)	101 (114.0)
大 腸 (再掲)	1,568 (145.0)	144 (106.8)	397 (150.6)	154 (84.7)	241 (96.6)	324 (73.1)	139 (151.3)
合 計	5,894 (527.3)	669 (487.0)	1,470 (557.3)	723 (375.3)	1,164 (448.4)	1,414 (294.6)	509 (521.7)

医療圏不明112例 県外493例

表3-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 女性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数（登録率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳 房	904 (94.2)	114 (103.7)	242 (132.8)	132 (90.7)	163 (86.6)	306 (79.5)	73 (113.6)
結 腸	780 (58.7)	68 (34.7)	212 (57.6)	73 (33.3)	116 (36.5)	154 (28.6)	46 (48.6)
胃	431 (28.3)	54 (29.8)	111 (29.7)	48 (21.4)	93 (24.6)	127 (22.0)	43 (33.4)
肺	281 (21.3)	31 (20.3)	70 (22.4)	44 (23.0)	54 (18.5)	87 (16.6)	23 (21.8)
子宮頸部	305 (46.0)	17 (23.4)	67 (67.3)	46 (47.1)	56 (44.9)	58 (23.7)	24 (54.7)
直 腸	261 (21.3)	25 (14.3)	58 (19.0)	20 (10.2)	54 (22.6)	67 (12.8)	16 (22.2)
皮 膚	169 (8.4)	21 (8.8)	44 (9.5)	26 (8.6)	33 (6.1)	27 (2.5)	14 (4.0)
そ の 他	1,302 (121.3)	133 (98.0)	317 (128.6)	174 (98.5)	224 (98.7)	288 (63.3)	93 (115.8)
大 腸 (再掲)	1,041 (80.0)	93 (49.0)	270 (76.6)	93 (43.5)	170 (59.1)	221 (41.4)	62 (70.8)
合 計	4,433 (399.5)	463 (333.0)	1,121 (467.0)	563 (332.9)	793 (338.5)	1,114 (249.1)	332 (414.1)

医療圏不明71例 県外414例

注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M 比）

表 4 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度

	男 性			女 性		
	登録数	死亡数	I/M 比	登録数	死亡数	I/M 比
広島県全体	11,955	4,881	2.4	8,890	3,401	2.6
広島	5,894	2,073	2.8	4,433	1,416	3.1
広島西	669	226	3.0	463	155	3.0
呉	1,470	593	2.5	1,121	413	2.7
広島中央	723	341	2.1	563	248	2.3
尾三	1,164	519	2.2	793	397	2.0
福山・府中	1,414	903	1.6	1,114	613	1.8
備北	509	226	2.3	332	159	2.1

注 1) 広島県外住所のものは除く

注 2) 医療圏不明があるために、圏域別登録数の合計は県全体と一致しない

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合

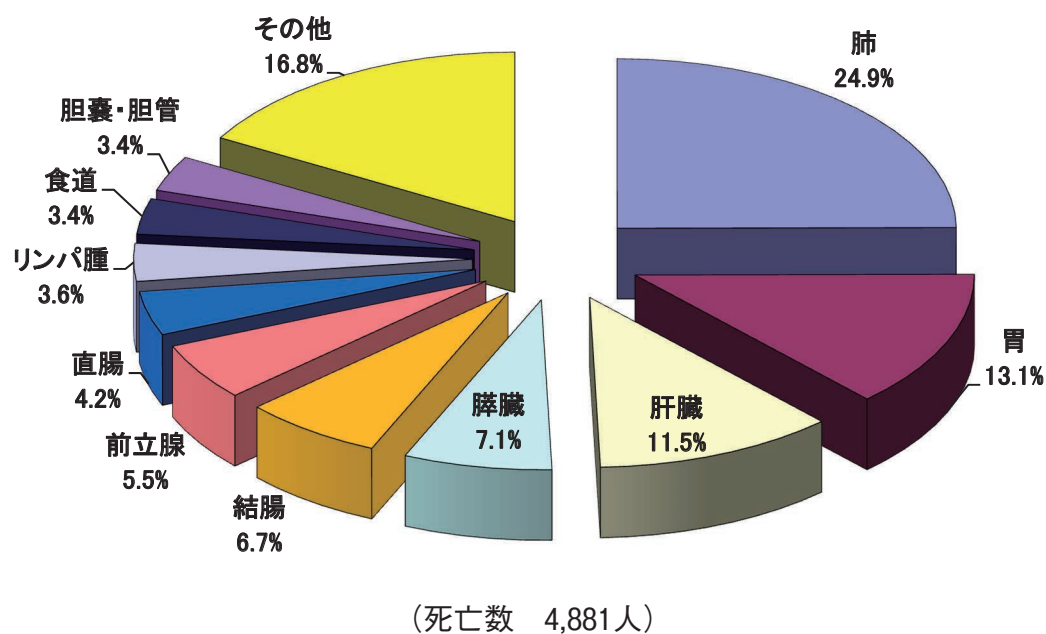


図 5-1 悪性腫瘍死亡の部位別割合 (男性、2015年)

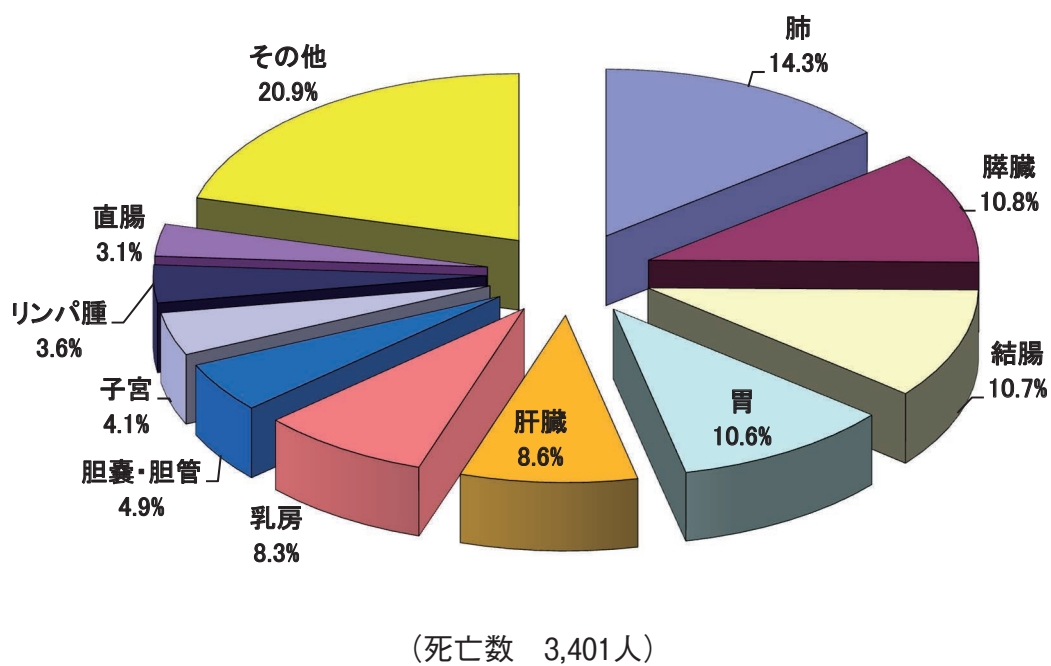


図 5-2 悪性腫瘍死亡の部位別割合 (女性、2015年)

表 5-1 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合（男性、2015年）

	死亡数	割合（％）
肺	1,217	24.9
胃	639	13.1
肝 臓	560	11.5
膵 臓	345	7.1
結 腸	326	6.7
前 立 腺	267	5.5
直 腸	204	4.2
リンパ腫 *	175	3.6
食 道	166	3.4
胆嚢・胆管	164	3.4
そ の 他	818	16.8
大腸（再掲）	530	10.9
合 計	4,881	100.0

表 5-2 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合（女性、2015年）

	死亡数	割合（％）
肺	488	14.3
膵 臓	369	10.8
結 腸	364	10.7
胃	361	10.6
肝 臓	292	8.6
乳 房	281	8.3
胆嚢・胆管	166	4.9
子 宮	141	4.1
リンパ腫 *	124	3.6
直 腸	105	3.1
そ の 他	710	20.9
大腸（再掲）	469	13.8
合 計	3,401	100.0

* 白血病は含まない

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率

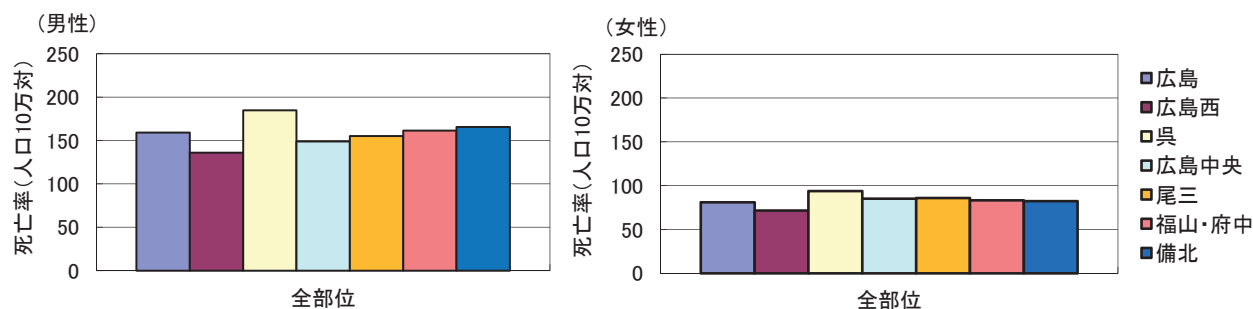


図 6-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の死亡率

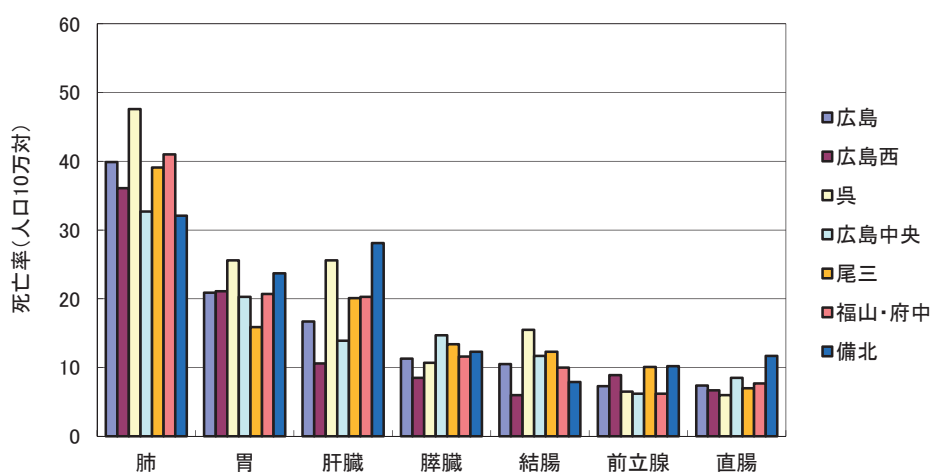


図 6-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率（男性、2015年）

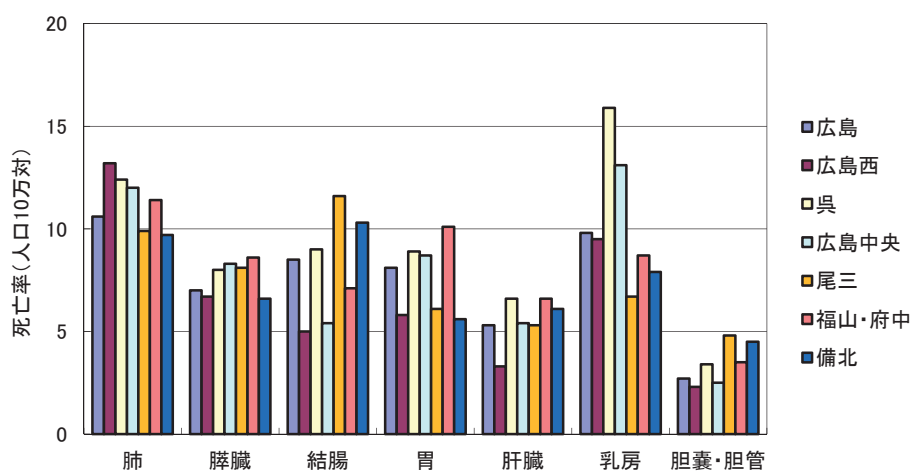


図 6-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率（女性、2015年）

表 6-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 男性（人口10万対）

医療圏 部 位	死 亡 数（死亡率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	516 (39.9)	58 (36.1)	153 (47.6)	74 (32.7)	135 (39.1)	234 (41.0)	47 (32.1)
胃	269 (20.9)	36 (21.1)	75 (25.6)	49 (20.3)	54 (15.9)	123 (20.7)	33 (23.7)
肝 臓	217 (16.7)	15 (10.6)	87 (25.6)	30 (13.9)	65 (20.1)	113 (20.3)	33 (28.1)
膵 臓	146 (11.3)	14 (8.5)	32 (10.7)	33 (14.7)	41 (13.4)	61 (11.6)	18 (12.3)
結 腸	139 (10.5)	12 (6.0)	47 (15.5)	27 (11.7)	36 (12.3)	55 (10.0)	10 (7.9)
前 立 腺	111 (7.3)	18 (8.9)	28 (6.5)	16 (6.2)	36 (10.1)	44 (6.2)	14 (10.2)
直 腸	86 (7.4)	10 (6.7)	20 (6.0)	19 (8.5)	18 (7.0)	40 (7.7)	11 (11.7)
そ の 他	589 (45.1)	63 (38.0)	151 (47.2)	93 (41.1)	134 (37.1)	233 (43.8)	60 (39.6)
大 腸 (再掲)	225 (17.9)	22 (12.7)	67 (21.5)	46 (20.2)	54 (19.3)	95 (17.8)	21 (19.6)
合 計	2,073 (159.2)	226 (135.9)	593 (184.8)	341 (149.0)	519 (155.1)	903 (161.4)	226 (165.6)

表 6-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 女性（人口10万対）

医療圏 部 位	死 亡 数（死亡率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	193 (10.6)	27 (13.2)	66 (12.4)	37 (12.0)	52 (9.9)	84 (11.4)	29 (9.7)
膵 臓	142 (7.0)	19 (6.7)	47 (8.0)	27 (8.3)	55 (8.1)	65 (8.6)	14 (6.6)
結 腸	165 (8.5)	18 (5.0)	45 (9.0)	21 (5.4)	46 (11.6)	54 (7.1)	15 (10.3)
胃	146 (8.1)	12 (5.8)	43 (8.9)	28 (8.7)	37 (6.1)	79 (10.1)	16 (5.6)
肝 臓	109 (5.3)	9 (3.3)	43 (6.6)	20 (5.4)	42 (5.3)	56 (6.6)	13 (6.1)
乳 房	132 (9.8)	17 (9.5)	36 (15.9)	24 (13.1)	19 (6.7)	47 (8.7)	6 (7.9)
胆嚢・胆管	60 (2.7)	10 (2.3)	18 (3.4)	11 (2.5)	21 (4.8)	32 (3.5)	14 (4.5)
そ の 他	469 (29.1)	43 (26.0)	115 (29.5)	80 (29.9)	125 (33.5)	196 (27.3)	52 (31.7)
大 腸 (再掲)	207 (11.7)	24 (9.2)	60 (14.4)	31 (8.4)	57 (15.0)	71 (9.3)	19 (13.3)
合 計	1,416 (81.1)	155 (71.7)	413 (93.8)	248 (85.3)	397 (86.0)	613 (83.3)	159 (82.4)

注）死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

7. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

表 7-1 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（男性、2015年）

	全部位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,858	161.7	1,212	40.4	636	21.0	557	18.6
全 国	219,508	165.3	53,208	39.2	30,809	22.9	19,008	14.5

	膵 臓		結 腸		前立腺		直 腸	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	344	11.7	325	10.9	265	— *	202	7.4
全 国	16,186	12.8	17,063	12.9	11,326	7.0	9,755	8.1

* 広島県の前立腺がん死亡率は2018年12月時点で未発表

表 7-2 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（女性、2015年）

	全部位		肺		膵 臓		結 腸	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	3,387	84.9	484	11.4	367	7.7	364	8.5
全 国	150,838	87.7	21,170	11.1	15,680	8.4	17,275	8.8

	胃		肝 臓		乳 房		胆嚢・胆管	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	360	8.5	290	5.6	279	10.0	166	3.4
全 国	15,870	8.3	9,881	4.6	13,584	12.0	9,086	3.9

資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化 (1993～2015年)

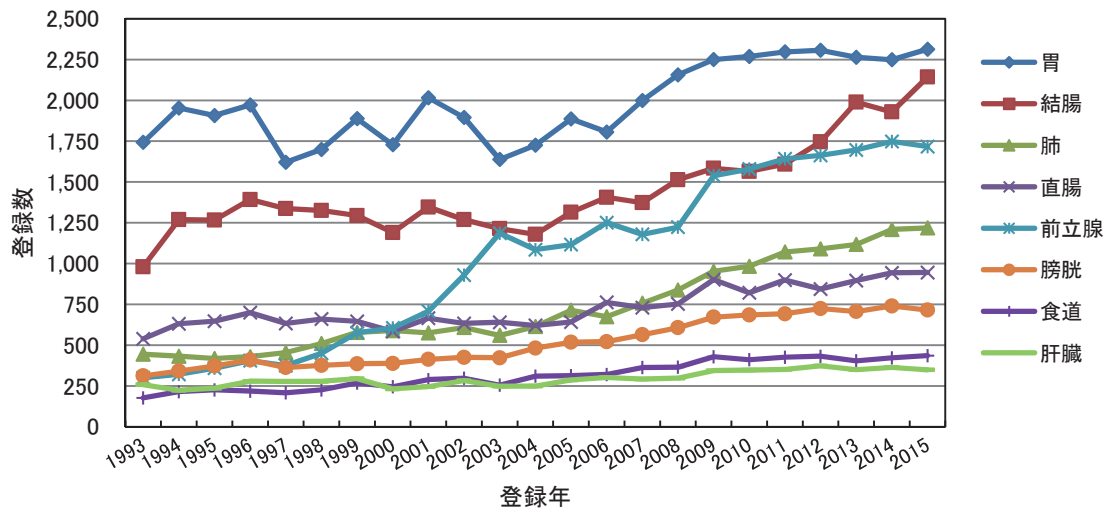


図 8-1 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化 (男性)

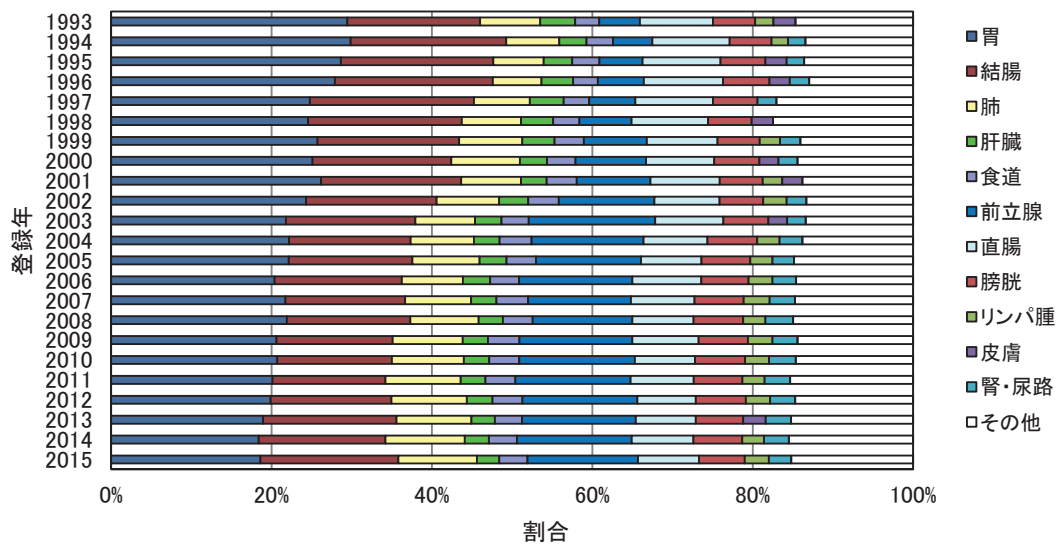


図 8-2 悪性腫瘍の主要部位別登録数の割合の経年変化 (男性)

表 8-1 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（男性、1993～2015年）

	胃	結腸	肺	肝臓	食道	前立腺	直腸	膀胱	リンパ腫	皮膚	腎・尿路	その他	合計
1993	1,743 (29.4)	980 (16.6)	444 (7.5)	258 (4.4)	177 (3.0)	300 (5.1)	539 (9.1)	312 (5.3)	135 (2.3)	163 (2.8)	—	868 (14.7)	5,919 (100.0)
1994	1,953 (29.9)	1,269 (19.4)	432 (6.6)	223 (3.4)	215 (3.3)	321 (4.9)	631 (9.6)	341 (5.2)	135 (2.1)	—	141 (2.2)	879 (13.4)	6,540 (100.0)
1995	1,907 (28.6)	1,266 (19.0)	418 (6.3)	236 (3.5)	226 (3.4)	359 (5.4)	647 (9.7)	372 (5.6)	—	177 (2.7)	145 (2.2)	905 (13.6)	6,658 (100.0)
1996	1,972 (27.9)	1,392 (19.7)	429 (6.1)	279 (3.9)	218 (3.1)	405 (5.7)	699 (9.9)	409 (5.8)	—	179 (2.5)	171 (2.4)	916 (13.0)	7,069 (100.0)
1997	1,620 (24.8)	1,337 (20.5)	455 (7.0)	277 (4.2)	208 (3.2)	375 (5.7)	633 (9.7)	363 (5.6)	—	—	154 (2.4)	1,115 (17.1)	6,537 (100.0)
1998	1,699 (24.6)	1,325 (19.2)	510 (7.4)	278 (4.0)	226 (3.3)	450 (6.5)	660 (9.5)	376 (5.4)	—	183 (2.6)	—	1,209 (17.5)	6,916 (100.0)
1999	1,888 (25.7)	1,294 (17.6)	578 (7.9)	295 (4.0)	268 (3.7)	576 (7.9)	646 (8.8)	386 (5.3)	186 (2.5)	—	186 (2.5)	1,031 (14.1)	7,334 (100.0)
2000	1,728 (25.1)	1,190 (17.3)	589 (8.6)	232 (3.4)	245 (3.6)	605 (8.8)	584 (8.5)	388 (5.6)	—	163 (2.4)	164 (2.4)	992 (14.4)	6,880 (100.0)
2001	2,016 (26.2)	1,346 (17.5)	575 (7.5)	246 (3.2)	289 (3.8)	708 (9.2)	665 (8.6)	413 (5.4)	187 (2.4)	194 (2.5)	—	1,064 (13.8)	7,703 (100.0)
2002	1,895 (24.3)	1,269 (16.3)	608 (7.8)	283 (3.6)	297 (3.8)	929 (11.9)	633 (8.1)	425 (5.5)	227 (2.9)	—	191 (2.4)	1,039 (13.3)	7,796 (100.0)
2003	1,638 (21.8)	1,214 (16.1)	560 (7.4)	248 (3.3)	255 (3.4)	1,186 (15.8)	640 (8.5)	422 (5.6)	—	175 (2.3)	174 (2.3)	1,008 (13.4)	7,520 (100.0)
2004	1,725 (22.2)	1,179 (15.2)	614 (7.9)	249 (3.2)	310 (4.0)	1,085 (14.0)	621 (8.0)	482 (6.2)	216 (2.8)	—	222 (2.9)	1,074 (13.8)	7,777 (100.0)
2005	1,886 (22.1)	1,314 (15.4)	714 (8.4)	287 (3.4)	313 (3.7)	1,116 (13.1)	642 (7.5)	518 (6.1)	236 (2.8)	—	230 (2.7)	1,265 (14.8)	8,521 (100.0)
2006	1,806 (20.4)	1,406 (15.9)	674 (7.6)	302 (3.4)	320 (3.6)	1,251 (14.1)	762 (8.6)	521 (5.9)	264 (3.0)	—	261 (2.9)	1,294 (14.6)	8,861 (100.0)
2007	1,999 (21.7)	1,373 (14.9)	757 (8.2)	292 (3.2)	363 (3.9)	1,179 (12.8)	730 (7.9)	564 (6.1)	298 (3.2)	—	291 (3.2)	1,356 (14.7)	9,202 (100.0)
2008	2,156 (21.9)	1,514 (15.4)	838 (8.5)	298 (3.0)	365 (3.7)	1,223 (12.4)	752 (7.6)	607 (6.2)	274 (2.8)	—	340 (3.5)	1,472 (15.0)	9,839 (100.0)
2009	2,250 (20.6)	1,584 (14.5)	953 (8.7)	344 (3.1)	429 (3.9)	1,538 (14.1)	902 (8.3)	672 (6.2)	333 (3.0)	—	342 (3.1)	1,574 (14.4)	10,921 (100.0)
2010	2,269 (20.7)	1,565 (14.3)	983 (9.0)	347 (3.2)	411 (3.8)	1,579 (14.4)	821 (7.5)	685 (6.3)	327 (3.0)	—	366 (3.3)	1,603 (14.6)	10,956 (100.0)
2011	2,297 (20.1)	1,609 (14.1)	1,071 (9.4)	351 (3.1)	426 (3.7)	1,642 (14.4)	899 (7.9)	692 (6.1)	318 (2.8)	—	363 (3.2)	1,751 (15.3)	11,419 (100.0)
2012	2,307 (19.9)	1,746 (15.1)	1,090 (9.4)	373 (3.2)	432 (3.7)	1,663 (14.3)	844 (7.3)	724 (6.2)	352 (3.0)	—	362 (3.1)	1,706 (14.7)	11,599 (100.0)
2013	2,264 (18.9)	1,989 (16.6)	1,117 (9.3)	350 (2.9)	404 (3.4)	1,696 (14.2)	896 (7.5)	706 (5.9)	—	336 (2.8)	377 (3.2)	1,820 (15.2)	11,955 (100.0)
2014	2,249 (18.4)	1,929 (15.8)	1,209 (9.9)	364 (3.0)	422 (3.5)	1,748 (14.3)	943 (7.7)	740 (6.1)	334 (2.7)	—	383 (3.1)	1,899 (15.5)	12,220 (100.0)
2015	2,313 (18.6)	2,143 (17.2)	1,218 (9.8)	349 (2.8)	436 (3.5)	1,717 (13.8)	945 (7.6)	715 (5.7)	376 (3.0)	—	349 (2.8)	1,887 (15.2)	12,448 (100.0)

上位10部位について集計した。「—」の登録数はその他に含まれる。

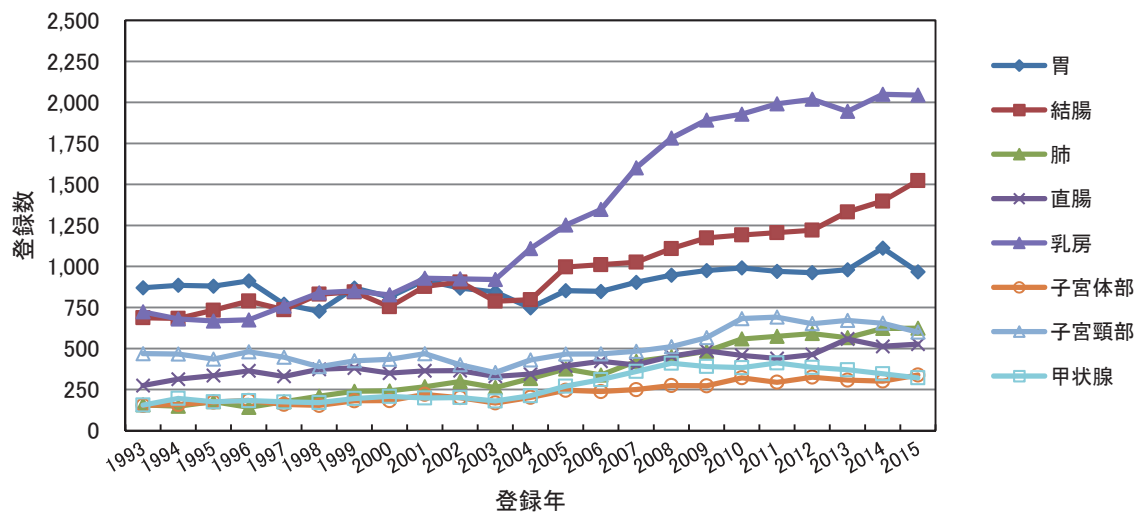


図 8-3 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化（女性）

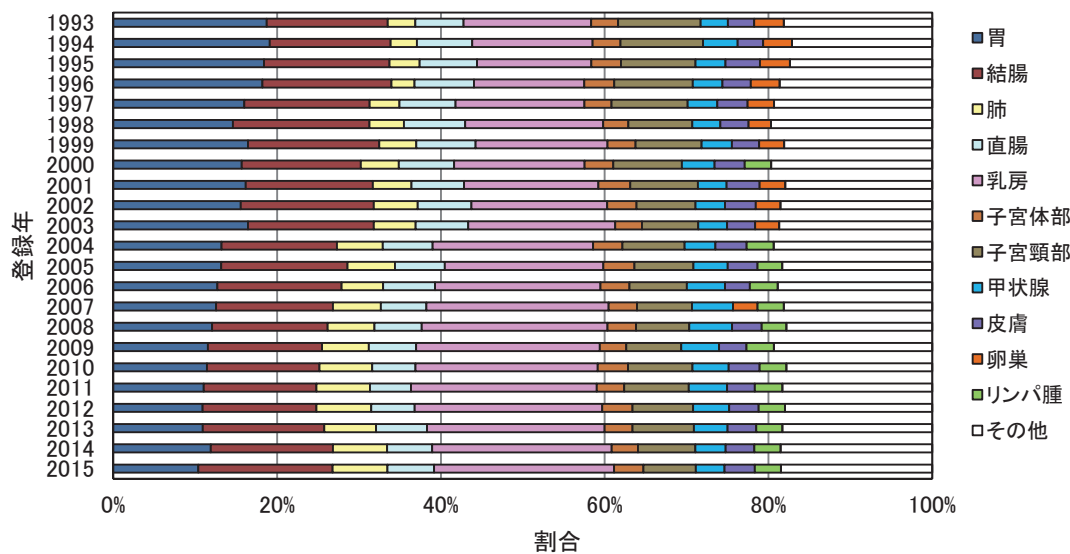


図 8-4 悪性腫瘍の主要部位別登録数の割合の経年変化（女性）

表 8-2 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（女性、1993～2015年）

	胃	結腸	肺	直腸	乳房	子宮体部	子宮頸部	甲状腺	皮膚	卵巣	リンパ腫	その他	合計
1993	870 (18.7)	687 (14.8)	156 (3.4)	274 (5.9)	723 (15.6)	153 (3.3)	468 (10.1)	155 (3.3)	149 (3.2)	168 (3.6)	—	842 (18.1)	4,645 (100.0)
1994	885 (19.1)	683 (14.8)	148 (3.2)	313 (6.8)	680 (14.7)	158 (3.4)	466 (10.1)	196 (4.2)	144 (3.1)	163 (3.5)	—	793 (17.1)	4,629 (100.0)
1995	880 (18.4)	733 (15.3)	176 (3.7)	335 (7.0)	667 (13.9)	173 (3.6)	435 (9.1)	175 (3.7)	202 (4.2)	175 (3.7)	—	831 (17.4)	4,782 (100.0)
1996	912 (18.2)	789 (15.8)	141 (2.8)	364 (7.3)	674 (13.5)	183 (3.7)	480 (9.6)	182 (3.6)	173 (3.5)	177 (3.5)	—	933 (18.6)	5,008 (100.0)
1997	770 (16.0)	736 (15.3)	175 (3.6)	330 (6.9)	757 (15.7)	159 (3.3)	447 (9.3)	174 (3.6)	178 (3.7)	155 (3.2)	—	930 (19.3)	4,811 (100.0)
1998	727 (14.6)	831 (16.7)	209 (4.2)	373 (7.5)	839 (16.8)	153 (3.1)	389 (7.8)	170 (3.4)	172 (3.5)	136 (2.7)	—	981 (19.7)	4,980 (100.0)
1999	868 (16.5)	845 (16.0)	239 (4.5)	381 (7.2)	850 (16.1)	181 (3.4)	425 (8.1)	195 (3.7)	176 (3.3)	161 (3.1)	—	954 (18.1)	5,275 (100.0)
2000	814 (15.7)	754 (14.5)	241 (4.6)	350 (6.7)	827 (15.9)	182 (3.5)	434 (8.4)	208 (4.0)	190 (3.7)	—	168 (3.2)	1,021 (19.7)	5,189 (100.0)
2001	916 (16.2)	878 (15.5)	267 (4.7)	364 (6.4)	928 (16.4)	220 (3.9)	468 (8.3)	198 (3.5)	228 (4.0)	178 (3.1)	—	1,016 (17.9)	5,661 (100.0)
2002	868 (15.6)	905 (16.2)	299 (5.4)	365 (6.5)	924 (16.6)	200 (3.6)	401 (7.2)	201 (3.6)	209 (3.7)	169 (3.0)	—	1,033 (18.5)	5,574 (100.0)
2003	844 (16.4)	788 (15.4)	262 (5.1)	330 (6.4)	920 (17.9)	168 (3.3)	353 (6.9)	180 (3.5)	176 (3.4)	151 (2.9)	—	959 (18.7)	5,131 (100.0)
2004	748 (13.2)	797 (14.1)	317 (5.6)	344 (6.1)	1,109 (19.6)	202 (3.6)	430 (7.6)	212 (3.7)	216 (3.8)	—	187 (3.3)	1,096 (19.4)	5,658 (100.0)
2005	852 (13.2)	997 (15.4)	375 (5.8)	394 (6.1)	1,252 (19.4)	245 (3.8)	466 (7.2)	270 (4.2)	236 (3.6)	—	195 (3.0)	1,185 (18.3)	6,467 (100.0)
2006	848 (12.7)	1,011 (15.2)	338 (5.1)	422 (6.3)	1,347 (20.2)	237 (3.6)	467 (7.0)	310 (4.6)	203 (3.0)	—	227 (3.4)	1,258 (18.9)	6,668 (100.0)
2007	903 (12.6)	1,026 (14.3)	421 (5.9)	400 (5.6)	1,601 (22.3)	249 (3.5)	483 (6.7)	360 (5.0)	—	216 (3.0)	231 (3.2)	1,304 (18.1)	7,194 (100.0)
2008	947 (12.1)	1,109 (14.1)	449 (5.7)	453 (5.8)	1,782 (22.7)	274 (3.5)	511 (6.5)	410 (5.2)	285 (3.6)	—	236 (3.0)	1,400 (17.8)	7,856 (100.0)
2009	975 (11.6)	1,174 (13.9)	483 (5.7)	486 (5.8)	1,892 (22.4)	272 (3.2)	566 (6.7)	390 (4.6)	281 (3.3)	—	282 (3.3)	1,632 (19.4)	8,433 (100.0)
2010	991 (11.4)	1,192 (13.8)	558 (6.4)	458 (5.3)	1,928 (22.2)	321 (3.7)	682 (7.9)	383 (4.4)	327 (3.8)	—	284 (3.3)	1,544 (17.8)	8,668 (100.0)
2011	970 (11.1)	1,206 (13.7)	574 (6.5)	439 (5.0)	1,991 (22.7)	294 (3.4)	691 (7.9)	412 (4.7)	296 (3.4)	—	295 (3.4)	1,607 (18.3)	8,775 (100.0)
2012	962 (10.9)	1,221 (13.9)	591 (6.7)	463 (5.3)	2,019 (22.9)	325 (3.7)	651 (7.4)	385 (4.4)	319 (3.6)	—	285 (3.2)	1,586 (18.0)	8,807 (100.0)
2013	980 (10.9)	1,332 (14.8)	566 (6.3)	558 (6.2)	1,945 (21.7)	307 (3.4)	671 (7.5)	370 (4.1)	314 (3.5)	—	286 (3.2)	1,642 (18.3)	8,971 (100.0)
2014	1,112 (11.9)	1,398 (14.9)	622 (6.6)	513 (5.5)	2,049 (21.9)	301 (3.2)	654 (7.0)	346 (3.7)	327 (3.5)	—	302 (3.2)	1,730 (18.5)	9,354 (100.0)
2015	967 (10.4)	1,523 (16.4)	623 (6.7)	526 (5.7)	2,044 (22.0)	338 (3.6)	600 (6.4)	321 (3.5)	341 (3.7)	—	300 (3.2)	1,721 (18.5)	9,304 (100.0)

上位10部位について集計した。「—」の登録数はその他に含まれる。